

2011年3月期

通期決算 説明会資料



株式会社 シーティーエス

2011年6月
www.cts-h.co.jp

● 2011年3月期 通期決算概要	
－決算損益概要	4
－セグメント別損益概要	5
－貸借対照表概要	6
－キャッシュ・フロー概要	7
● 中期経営方針とセグメント別実績及び今後の事業展開	
－中期経営方針(2012年3月期～2015年3月期)	9
－システム事業	10
－測量計測事業	11
－ハウス備品事業	12
－環境安全事業	13
● 社内改革に関する取り組み	
－社内改革に関する取り組み	15
● 2012年3月期 通期業績予想等	
－2012年3月 通期業績予想 全社業績予想	17
－利益還元に関する方針 利益還元方針と配当予想	18
● 参考資料	
－経営理念・経営基本方針	20
－貸借対照表(資産の部)	21
－貸借対照表(負債及び純資産の部)	22
－損益計算書	23
－株主資本等変動計算書	24
－株式情報(2011年3月31日現在)	25
－利益還元方針配当金の計算方法①	26
－利益還元方針配当金の計算方法②	27

2011年3月期 通期決算概要

- 決算損益概要
- セグメント別損益概要
- 貸借対照表概要
- キャッシュ・フロー概要

※各業績数値及び増減額については、単位未満を切り捨てて表示しております。
※増減率については、小数点第二位を四捨五入して表示しております。
※各セグメントの過年度数値は参考であり、監査法人の監査を受けておりません。

	2010年3月期 (実績)		2011年3月期 (修正計画)		2011年3月期 (実績)		前期対比		修正計画対比	
	(百万円)	対売上 %	(百万円)	対売上 %	(百万円)	対売上 %	増減額 (百万円)	増減率 %	増減額 (百万円)	増減率 %
売上高	3,457		3,550		3,571		113	3.3	21	0.6
売上総利益	1,419	41.1	1,420	40.0	1,438	40.3	18	1.3	18	1.3
販売費及び 一般管理費	1,027	29.7	1,085	30.6	1,081	30.3	53	5.2	△3	△0.3
営業利益	391	11.3	335	9.4	357	10.0	△34	△8.8	22	6.7
経常利益	392	11.3	330	9.3	355	10.0	△36	△9.4	25	7.7
当期純利益	222	6.5	189	5.3	200	5.6	△22	△10.0	11	6.3
1株当たり 当期純利益(円)	8,195.18		6,949.04		7,379.58		△815.60	△10.0	430.54	6.2
期末従業員数(名)	118		—		124		6		—	—

※当社は、2010年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2010年3月期の1株当たり当期純利益は、当該株式分割が前事業年度の開始の日に行われたと仮定した場合における金額であります。

特筆事項

- 主力事業でありますシステム事業ならびに測量計測事業が堅調に推移したことなどにより、売上高は前事業年度を上回る実績となりました。利益面につきましては、売上高の伸長により売上総利益が前事業年度に比べ増加いたしました。しかしながら、主力事業に対する人員増加策などを実施したことから販売費及び一般管理費が増加し、営業利益、経常利益、当期純利益ともに前事業年度を下回る実績となりました。

(単位:百万円)		2010年3月期 (実績)	2011年3月期 (修正計画)	2011年3月期 (実績)	前期対比 (増減率%)	修正計画対比 (増減率%)
システム事業	売上高	1,282	—	1,357	5.8	—
	営業利益	203	—	223	10.0	—
測量計測事業	売上高	755	—	773	2.4	—
	営業利益	43	—	22	△47.9	—
ハウス備品事業	売上高	832	—	812	△2.4	—
	営業利益	97	—	71	△26.6	—
環境安全事業	売上高	586	—	627	7.0	—
	営業利益	47	—	39	△16.4	—
合計	売上高	3,457	—	3,571	3.3	—
	営業利益	391	—	357	△8.8	—

※2011年3月期のセグメント別修正計画数値については、公表していないため記載しておりません。

特筆事項

- システム事業 : 新規顧客の開拓に注力し積極的な営業活動を展開 ⇒増収・増益
- 測量計測事業 : 販売促進活動の強化並びに販売店との協業による営業活動の強化に注力 ⇒増収
人員体制の強化を図ったことにより販売費及び一般管理費が増加し ⇒減益
- ハウス備品事業 : シェア確保のための厳しい受注競争による単価の下落が大きく影響 ⇒減収
レンタル原価の削減に努めたが、売上高の減少を補えず ⇒減益
- 環境安全事業 : 計画通りの実績を確保 ⇒増収
工事分野の売上総利益率が減少したことが影響 ⇒減益

(単位:百万円)

資産の部	2010年3月期	2011年3月期	増減額	増減率%
流動資産	1,658	1,844	185	11.2
固定資産	1,756	1,813	56	3.2
資産合計	3,415	3,658	242	7.1
負債・純資産の部	2010年3月期	2011年3月期	増減額	増減率%
流動負債	947	1,000	52	5.6
固定負債	544	615	71	13.1
負債合計	1,491	1,615	123	8.3
株主資本	1,924	2,040	116	6.1
評価・換算差額等	△0	2	2	—
純資産合計	1,923	2,042	118	6.2
負債・純資産合計	3,415	3,658	242	7.1
自己資本比率(%)	56.3	55.8	—	△0.5

特 筆 事 項

- 流動資産が増加した主な内容
現金及び預金の増加74百万円、売掛金の増加65百万円によるものであります。
- 負債が増加した主な内容
買掛金の増加108百万円、未払法人税等の減少40百万円、リース債務の増加77百万円によるものであります。

(単位:百万円)

	2010年3月期	2011年3月期	増減額 (前期比)
営業活動によるキャッシュ・フロー	613	378	△237
投資活動によるキャッシュ・フロー	△40	△27	13
財務活動によるキャッシュ・フロー	△247	△276	△29
現金及び現金同等物の期末残高	816	891	74
一年内返済予定長期借入金	—	—	—
長期借入金	—	—	—
リース債務残高	626	703	77

中期経営方針とセグメント別実績及び今後の事業展開

- **中期経営方針** (2012年3月期～2015年3月期)
- **システム事業**
- **測量計測事業**
- **ハウス備品事業**
- **環境安全事業**

● 事業の改善への取組み

事業の改善における経営方針として、「システム・測量計測事業を中心に「建設ICT」分野の専門商社として全国ネットワークを構築する」を掲げております。

当社がこれまで注力しております、システム事業と測量計測事業に、経営資源を集中し、収益基盤の強化と事業の拡大を目指してまいります。

さらに、経営理念である「お客様のニーズを身近なサービスで提供する。」を実践していくことにより、新たな商品・サービスの開発を行い、地域優良顧客の開拓を進め、収益の拡大を目指してまいります。

● 社内の改革への取組み

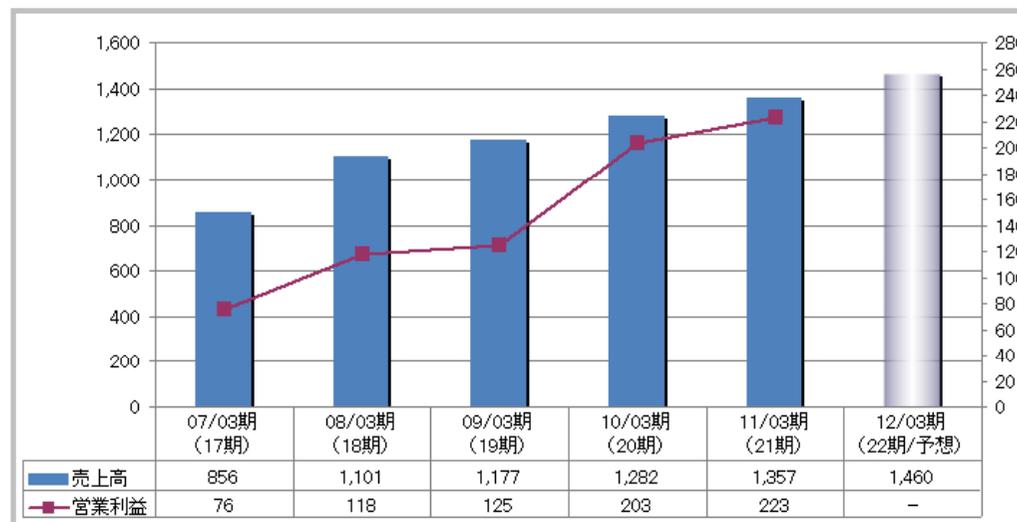
社内の改革における経営方針として「社員一人ひとりが自らの目標を持ち、互いに切磋琢磨しながら成長する組織を目指す」を掲げております。

2009年4月より導入いたしました、「新人事制度の運用」をもって、継続的な業容拡大に備え、優秀な人材の確保、人材のレベルアップを図るべく、人事処遇制度の見直し・改善と社員研修などの人材開発に取り組んでまいります。

11/3月期の実績

システム機器及びアプリケーション等のレンタル・販売に関して、2010年10月に大阪支店を開設し関西地区における営業活動を強化したことに加え、既存の営業拠点においても、新規顧客の開拓に注力し積極的な営業活動を展開した結果、受注が堅調に推移し、当事業の売上高は1,357百万円(前期比5.8%増)となりました。

(単位:百万円)



今後の事業展開

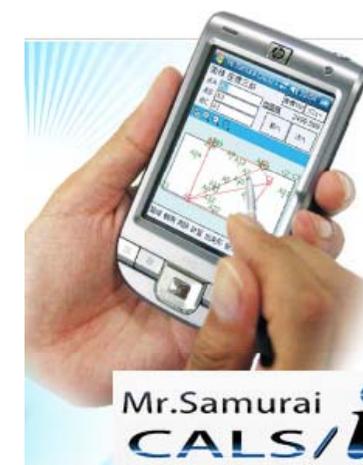
■【体制強化された営業拠点での受注拡大】

- 前期までの第3次中期経営計画のなかでエリア拡大を推進
首都圏、東海、近畿の3大市場を中心に営業展開。既存支店も含め受注を拡大

■【商品とサービスの充実化】

- 新品のレンタル機を積極的に投入、幅広く市場での稼働を向上
- 「情報化施工のTS出来形」に対応した多機能電子野帳「Mr.Samurai CALS/i」の発売による「建設ICT市場の強化」

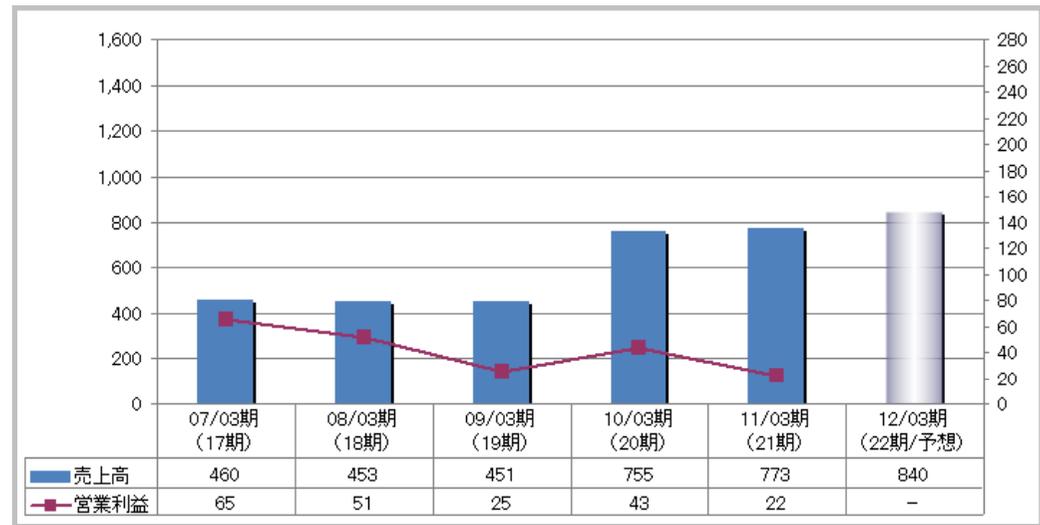
情報化施工のTS出来形に対応

Mr.Samurai
CALS/i

11/3月期の実績

測量機器及び計測システム等のレンタル・販売に関して、各営業拠点における販売促進活動の強化並びに販売店との協業による営業活動の強化に注力したことにより、前年同期並みの受注を確保することができたことに加えて、中古測量機器の販売も順調に推移したことから、当事業の売上高は773百万円(前期比2.4%増)となりました。

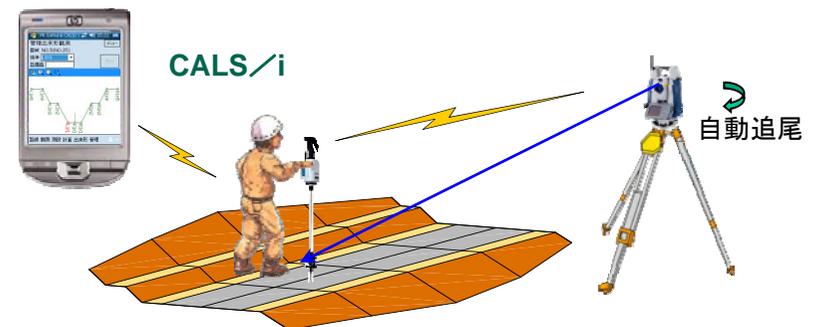
(単位:百万円)



今後の事業展開

- 【市場開拓】
 - 計測分野における新市場拡大を推進
 - 測量調査士市場への営業活動強化
- 【営業品目の拡大】
 - 情報化施工のTS出来形管理に対応した多機能電子野帳「Mr.Samurai CALS/i」と測量機セットによる販売拡大
- 【営業エリアの拡大】
 - 従来、取扱の無い支店でのレンタル測量機取扱を開始
- 【Webサイト ジオネットジャパンによるサービスの充実】
 - ・中古測量機器市場の運営
 - ・オークションの実施
 - ・ネット通販事業
 - ・修理・保守事業

(情報化施工)TSを使用した運用イメージ

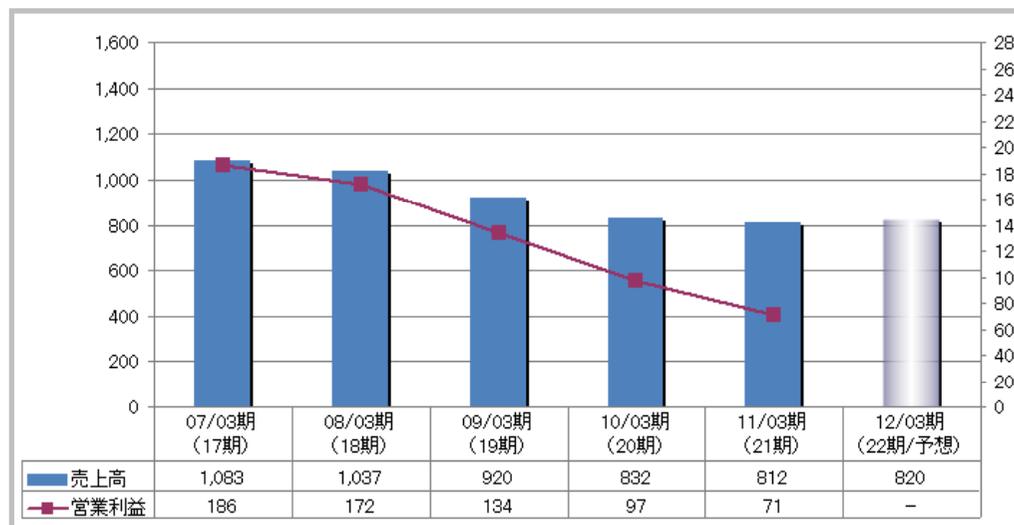


<https://www.geonetjapan.com/>

11/3月期の実績

建設現場事務所用ユニットハウス及び什器備品等のレンタル・販売に関して、受注単価の見直しを実施したことにより、一部の営業拠点においてレンタル受注量が増加いたしました。が、シェア確保のための厳しい受注競争による単価の下落が大きく影響し、当事業の売上高は812百万円(前期比2.4%減)となりました。

(単位:百万円)



今後の事業展開

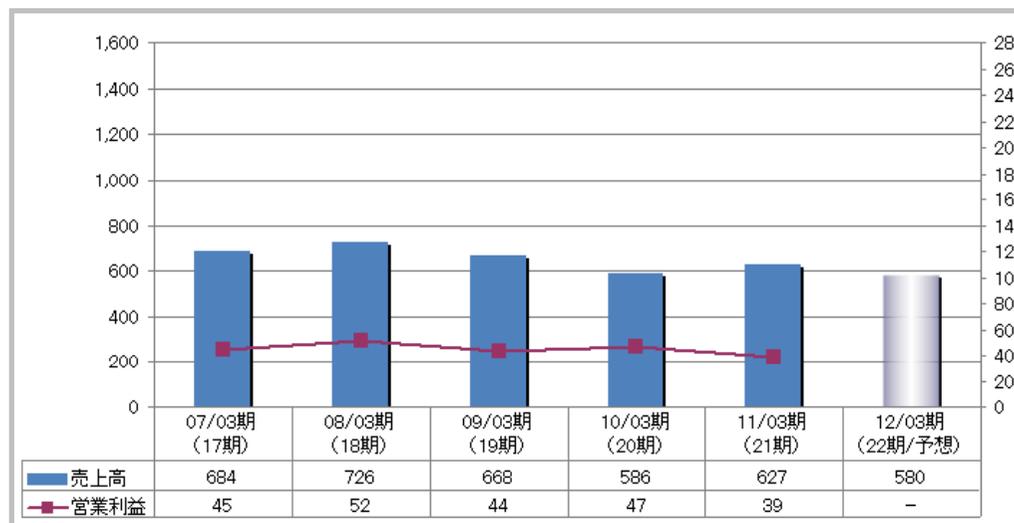
- 営業力の強化と戦力的商品と価格でシェアの維持拡大をする
 - 提案力・交渉力・アフターサービスのスキルアップ、商品ラインナップ見直しによるレンタル単価のアップ。
 - 内製化による更なる品質アップと顧客支持の更なる獲得。
 - 補修業務の内製化による投資コストの削減と競争に耐えうる強い内部体質の構築による競争力のアップ。
- 複合サービスと顧客満足度向上による差別化の更なる推進
 - ユニットハウス(空間)、オフィス備品(設備)、ネットワーク構築・保守等の情報インフラ(IT) を合わせた複合レンタルサービスによる差別化。
 - ハウス、備品のクリーンリネスの強化と『除菌清掃』『内装リフォーム』『外装塗装』による顧客満足度向上による他社との差別化の推進。



11/3月期の実績

道路標示及び標識等の工事、並びに安全用品のレンタル・販売に関して、計画通りの実績を確保することができ、当事業の売上高は627百万円(前期比7.0%増)となりました。

(単位:百万円)



今後の事業展開

■ 工事分野

- 交通安全施設工事 — 専門工事である道路標示・標識に特化し安定した収益の確保・営業のレベルアップにおける地域優良会社の開発
- 環境・景観分野 — 観光地を中心に道路、公園、施設関係を主体に維持管理を含めた施設製品の営業強化

■ 安全用品分野

- 顧客ニーズに基づく商品の提供、サービスの向上
- 販売キャンペーンの実施



社内改革に関する取り組み

11/3月期の取り組み結果

- ◆ 人材採用制度の確実な運用
- ◆ コスト削減
- ◆ 債権リスク管理の運用

12/3月期の取り組み

■ << 人 >>

人事制度全般の概要、ならびに各種制度の基本的な方針・考え方などについて、社員全員が理解できるように見える化していく。



人事制度規程を策定するとともに、付随する周辺ルールについても基準、マニュアル化して行く。

■ << もの・お金 >>

固定資産の適切な利用・管理に関する仕組を定め、コスト削減の推進や職場環境の向上に繋げる。



固定資産の利用・管理に関するマニュアルを策定するとともに、定期的な棚卸しを実施し、資産の現状、経費の実態を掴み、さらなるコスト削減に取り組む。

■ << お金 >>

債権リスク管理の運用の徹底をはかり、不良債権の発生を未然に防ぐ体制を強化する。



新規取引先の与信要件を厳格にする等のルールを見直すとともに、与信管理ツールなどを活用した情報の収集にも注力し、不良債権の削減に取り組む。

■ << 時間・情報 >>

基幹システム(レンタルCAPS)のWeb化を実現し、業務効率の向上と運用管理の改善に繋げる。



(株)CIJネクスト(東京都新宿区)様との協業により、基幹システムの開発を行い、期中において導入・運用を開始することで、業務の効率化等を実現する。

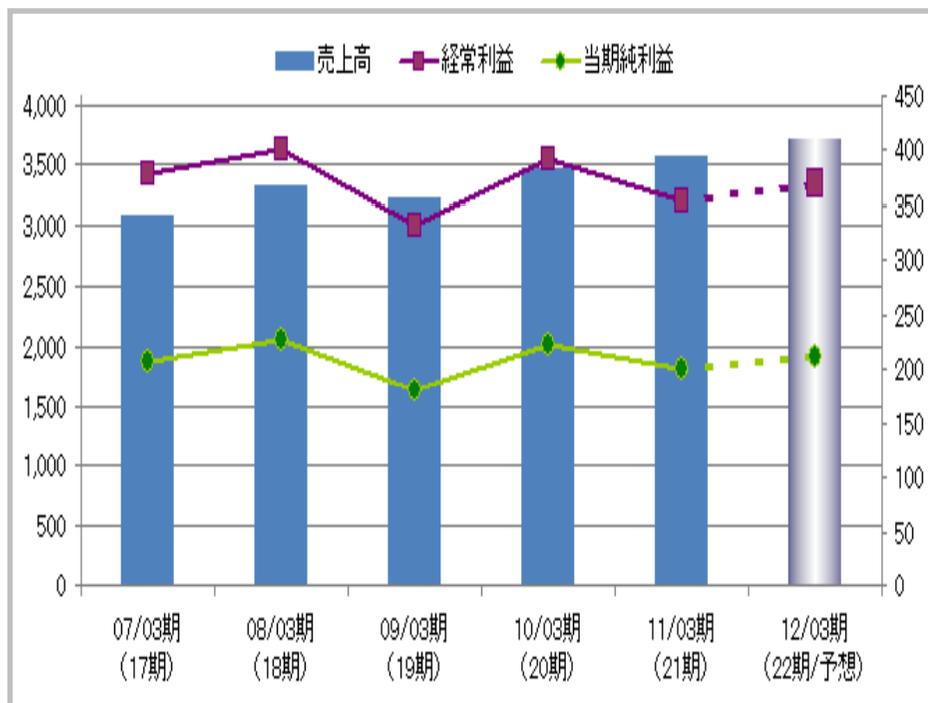
2012年3月期 通期業績予想等

- 2012年3月期 通期業績予想
- 利益還元に関する方針

過去最高

(単位:百万円)

	07/3	08/3	09/3	10/3	11/3	12/3予想	増減額	増減率
売上高	3,081	3,318	3,217	3,457	3,571	3,700	128	3.6%
経常利益	379	402	331	392	355	370	14	4.1%
当期純利益	208	227	181	222	200	211	10	5.4%



(単位:百万円)	11/3	12/3予想	増減額	増減率
売上高 合計	3,571	3,700	128	3.6%
システム事業	1,357	1,460	102	7.5%
測量計測事業	773	840	66	8.5%
ハウス備品事業	812	820	7	0.9%
環境安全事業	627	580	△47	△7.5%

特筆事項

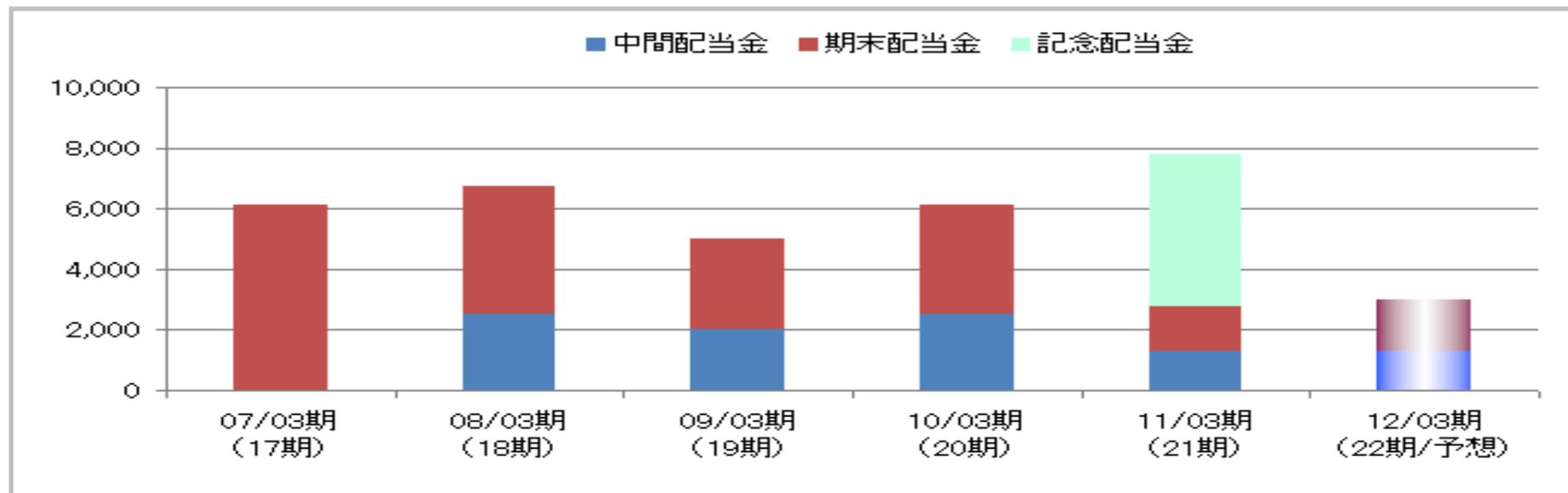
- 中期経営方針に基づき、システム事業と測量計測事業に経営資源を集中し、「建設ICT」分野の専門商社として全国ネットワークを構築していくことで、収益基盤の強化と事業の拡大に取り組んでまいります。

利益還元に関する方針 利益還元方針と配当予想

過去最高
(普通配当のみ)

【1株当たり配当金】	07/3	08/3	09/3	10/3	11/03	12/3予想	増減額	増減率
中間配当金(円)	—	2,500	2,000	2,500	1,300	1,300	0	0.0%
期末配当金(円)	6,100	4,200	3,000	3,600	6,500	1,700	△4,800	△73.8%
年間配当金(円)	6,100	6,700	5,000	6,100	7,800	3,000	△4,800	△61.5%
配当性向(%)	45.6	42.6	37.6	37.2	105.7	38.6		
発行済株式総数(株)	16,094	16,094	16,094	14,000	28,000	28,000		

- 当社は、2010年4月1日付で普通株式1株を2株の割合で株式分割を行いました。当該株式分割により11年3月期の普通配当（中間1,300円、期末1,500円）は過年度と比べ1/2となっております。また、11年3月期の期末配当金6,500円の内訳は、普通配当1,500円、株式上場10周年記念配当5,000円であります。



- 業績に連動した利益還元を基本とする（参考資料の利益還元方針を参照してください。）

參考資料

経営理念

「お客様のニーズを身近なサービスで提供する。」

経営基本方針

- ・ お客様に対しては、全てのサービスを『より確かに、より早く、より安く』提供することを常に追求する。
(経営理念の追求)
- ・ 社員に対しては、創造力とチャレンジ精神を第一に、『能力＝成果、評価＝報酬』を基本に公平な処遇に努める。
(組織・人事制度)
- ・ 株主様に対しては、企業価値の創造を常に念頭に置き『業績に連動した配当』を実施する。
(積極的な事業展開・配当政策)
- ・ 地域社会に対しては、『企業は公器である』を基本に、企業活動と納税と雇用創出を持って貢献する。(企業活動・納税・雇用創出による社会貢献)

（単位：千円）

	2010年3月期	2011年3月期
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	816,933	891,909
受取手形	215,075	218,571
売掛金	537,485	602,552
商品	35,459	90,397
半成工事	6,428	6,046
原材料及び貯蔵品	3,897	11,440
前払費用	13,725	8,083
繰延税金資産	19,155	13,117
未収入金	40,768	31,123
その他	3,299	2,645
貸倒引当金	△33,570	△31,341
流動資産合計	1,658,658	1,844,547
固定資産		
有形固定資産		
レンタル資産	23,053	12,448
建物	257,695	249,897
構築物	14,746	18,582
機械及び装置	708	403
車両運搬具	31,960	17,390
工具、器具及び備品	2,454	1,844
土地	730,861	730,861
リース資産	618,968	693,610
有形固定資産合計	1,680,449	1,725,039

	2010年3月期	2011年3月期
無形固定資産		
借地権	3,000	3,000
商標権	231	198
ソフトウェア	12,590	10,454
リース資産	2,364	1,484
その他	7,466	17,466
無形固定資産合計	25,653	32,604
投資その他の資産		
投資有価証券	25,610	29,450
出資金	360	360
従業員に対する長期貸付金	1,735	1,362
長期前払費用	650	—
その他	25,303	26,174
貸倒引当金	△2,790	△1,300
投資その他の資産合計	50,868	56,046
固定資産合計	1,756,970	1,813,690
資産合計	3,415,628	3,658,238

（単位：千円）

	2010年3月期	2011年3月期
負債の部		
流動負債		
支払手形	282,770	272,513
買掛金	206,469	314,559
リース債務	203,915	221,900
未払金	9,217	12,021
未払費用	44,956	44,420
未払法人税等	106,092	65,469
前受金	28,085	21,401
預り金	4,394	4,638
設備関係支払手形	40,196	30,052
その他	21,388	13,248
流動負債合計	947,486	1,000,225
固定負債		
リース債務	422,260	481,723
繰延税金負債	108,192	108,318
資産除去債務	—	6,858
その他	13,719	18,449
固定負債合計	544,173	615,350
負債合計	1,491,659	1,615,575

	2010年3月期	2011年3月期
純資産の部		
株主資本		
資本金	425,996	425,996
資本剰余金		
資本準備金	428,829	428,829
資本剰余金合計	428,829	428,829
利益剰余金		
利益準備金	23,600	23,600
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	171,927	170,662
別途積立金	108,000	108,000
繰越利益剰余金	832,154	949,815
利益剰余金合計	1,135,682	1,252,078
自己株式	△66,324	△66,324
株主資本合計	1,924,182	2,040,578
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△213	2,083
評価・換算差額等合計	△213	2,083
純資産合計	1,923,968	2,042,662
負債純資産合計	3,415,628	3,658,238

(単位:千円)

	2010年3月期	2011年3月期
売上高	3,457,215	3,571,180
商品売上高	1,831,845	1,879,116
レンタル売上高	1,327,334	1,356,768
その他の売上高	298,035	335,295
売上原価	2,037,366	2,132,692
商品売上原価	1,157,608	1,185,400
レンタル売上原価	655,037	688,816
その他の売上原価	224,719	258,474
売上総利益	1,419,848	1,438,488
販売費及び一般管理費	1,027,973	1,081,016
貸倒引当金繰入額	10,550	—
役員報酬	59,400	59,900
給料及び手当	458,823	507,478
法定福利費	61,725	72,568
減価償却費	55,112	43,069
退職給付費用	12,255	12,911
その他	370,107	385,088
営業利益	391,875	357,472

	2010年3月期	2011年3月期
営業外収益	13,987	14,782
受取利息	77	90
受取配当金	300	375
受取地代家賃	3,618	3,574
受取保険金	4,737	8,352
補助金収入	2,200	—
その他	3,054	2,388
営業外費用	13,587	16,859
支払利息	11,270	15,216
コミットメントフィー	1,575	1,642
その他	741	—
経常利益	392,275	355,394
特別利益	—	739
貸倒引当金戻入額	—	739
特別損失	4,295	5,696
固定資産売却損	—	989
固定資産除却損	4,295	1,530
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	3,177
税引前当期純利益	387,980	350,437
法人税、住民税及び事業税	167,910	145,106
法人税等調整額	△2,822	4,620
当期純利益	222,892	200,709

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			利益剰余金合計
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金			
				固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金	
2010年3月31日残高	425,996	428,829	23,600	171,927	108,000	832,154	1,135,682
事業年度中の変動額							
剰余金の配当						△ 84,313	△ 84,313
当期純利益						200,709	200,709
固定資産圧縮積立金の取崩				△ 1,264		1,264	—
株主資本以外の項目の事業 年度中の変動額(純額)							
事業年度中の変動額合計	—	—	—	△ 1,264	—	117,660	116,396
2011年3月31日残高	425,996	428,829	23,600	170,662	108,000	949,815	1,252,078

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証 券評価差額金	評価・換算 差額等合計	
2010年3月31日残高	△ 66,324	1,924,182	△ 213	△ 213	1,923,968
事業年度中の変動額					
剰余金の配当		△ 84,313			△ 84,313
当期純利益		200,709			200,709
固定資産圧縮積立金の取崩		—			—
株主資本以外の項目の事業 年度中の変動額(純額)			2,297	2,297	2,297
事業年度中の変動額合計	—	116,396	2,297	2,297	118,693
2011年3月31日残高	△ 66,324	2,040,578	2,083	2,083	2,042,662

発行済株式の総数	28,000株
株主数	1,956名

大株主上位10名	所有株式数(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
有限会社横島	9,900	35.4
宮沢俊行	1,380	4.9
手塚克巳	660	2.4
株式会社八十二銀行	522	1.9
シーティーエス社員持株会	492	1.8
株式会社三井住友銀行	400	1.4
春原由妃	300	1.1
有限会社輝光商事	214	0.8
山下博	193	0.7
大阪証券金融株式会社	183	0.7
計	14,244	50.9

(注) 自己株式802株(2.9%)については、上記から除いております。

所有株式数別状況	株主数	持株数(株)	構成比(%)
1株以上5株未満	1,244	2,402	63.6
5株以上10株未満	364	2,216	18.6
10株以上50株未満	299	5,169	15.3
50株以上100株未満	29	1,994	1.5
100株以上500株未満	15	2,955	0.8
500株以上1,000株未満	3	1,984	0.2
1,000株以上5,000株未満	1	1,380	0.1
5,000株以上10,000株未満	1	9,900	0.1

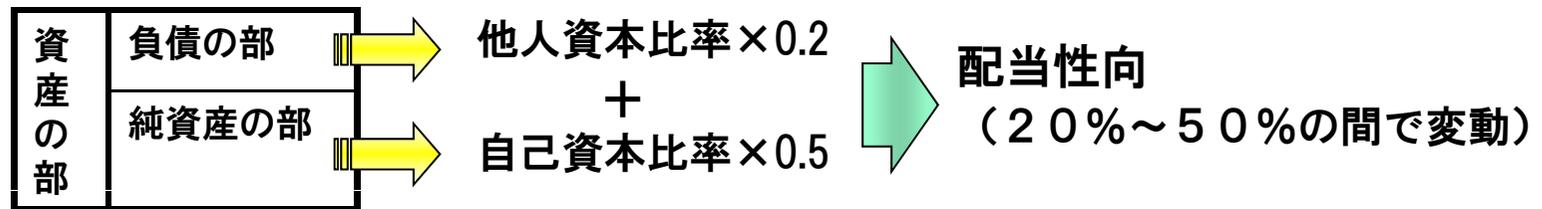
所有者別株式分布状況	株主数	持株数(株)	構成比(%)
個人・その他	1,921	15,388	98.2
金融機関	7	1,158	0.4
その他の法人	8	10,272	0.4
外国法人等	7	153	0.4
金融商品取引業者	12	227	0.6
自己名義株式	1	802	0.1

安定配当の考え方を採用せず、経営基盤の一層の強化と事業拡大に必要な内部留保の充実を考慮したうえで、業績に連動する利益還元を行なうことを基本方針にしております。

<1株当たり中間配当金の計算方法>

- ・配当金の原資は、第2四半期における税引き後の四半期純利益とします。
- ・当社所定の計算基準により配当性向を決定します。

$$\text{配当性向} = \text{自己資本比率} \times 0.5 + (1 - \text{自己資本比率}) \times 0.2$$



- ・配当金総額の計算を次の算式により行います。

$$\text{配当金総額} = \text{四半期純利益} \times \text{配当性向}$$
- ・1株当たり中間配当金の計算を、次の算式により行います。

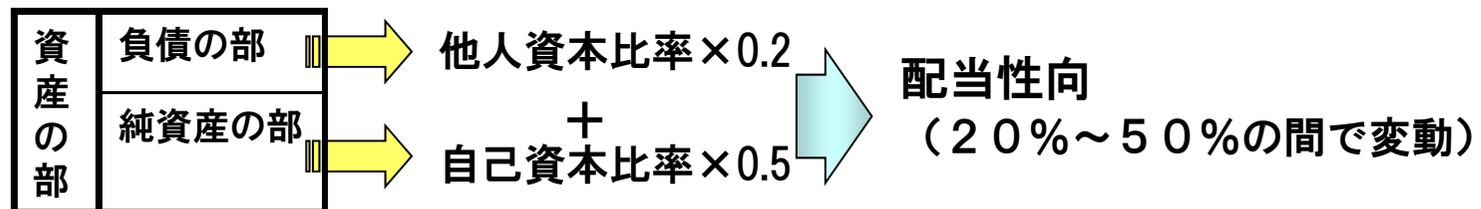
$$1 \text{株当たり中間配当金} = \text{配当金総額} \div \text{発行済株式総数(自己株式を除く。)}$$

＜1株当たり期末配当金の計算方法＞

・配当金の原資は、税引き後の当期純利益とします。

・当社所定の計算基準により配当性向を決定します。

$$\text{配当性向} = \text{自己資本比率} \times 0.5 + (1 - \text{自己資本比率}) \times 0.2$$



・配当金総額の計算を次の算式により行います。

$$\text{配当金総額} = \text{当期純利益} \times \text{配当性向} - \text{中間配当金総額}$$

・1株当たり期末配当金の計算を、次の算式により行います。

$$1 \text{株当たり期末配当金} = \text{配当金総額} \div \text{発行済株式総数(自己株式を除く。)}$$

＜その他＞

・その他配当金に関する詳細は当社内規に基づいて行われます。

・特別な損益等の特殊要因により税引き後の当期純利益が大きく変動する事業年度については、その影響を考慮し、配当額を決定します。

この資料に記載されている当社の現在の計画、戦略、見通しなどのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた判断に基づいております。経済、競合状況にかかわるリスクや不確定要因により、実際の業績はこれらと異なる結果となる場合があります。

投資家情報のほか、会社概要、製品情報やニュースなど、シーティーエスに関する様々な情報をご覧いただけます。

<http://www.cts-h.co.jp/>

